

# 一般質問 町政を問う

自民党 公明党 自由民主党 国民民主党 保守党 共産党 改革党 市民クラブ 日本共産党 民主

質問文は、質問者本人が200文字以内で執筆した原文をそのまま掲載しています。

## 防犯思想の普及と施策の連携について



町長 防犯意識の一層の向上を願っている

齋藤 成宏 議員（民主）

質問 長期総合計画後期基本計画では、活力ある生活を支えるまちづくり、安全・安心まちづくりの推進を掲げている。しかしながら、防犯思想の普及や施策の連携については、19年度から21年度までの実施計画のなかで、その実態・具体策が見えない。そこで町長に次の4点を伺う。

問① 犯罪発生状況は。

町長 19年1月から4月末日までで254件。前年同期との比較で72件の増加。

問② 防犯思想の普及の具体策は。

町長 町内会の自主防犯活動などを通じ、啓発・普及に努めている。

問③ 地域・関係機関に求めたいことは。

町長 各関係機関の連携強化と、地域の方々の防犯意識の一層の向上を願っている。

問④ 情報一斉送信などの実施は。

町長 防災行政無線を活用し、犯罪の未然防止に努めていく。



福生警察署で実施している情報一斉送信（メール）

こんな質問もありました

「コミュニティスクールの導入を。」

町長 まずは開かれた学校への取り組みが重要。

## 町の施設にパソコンの設置を



町長 下野 義子 議員（公明）

町長 有料・有害サイトの監視体制が前提

質問 情報通信やコンピュータ技術の飛躍的な進歩、情報ネットワークの拡大は、町民の生活や教育に大きく関わっている。町民のニーズと行政サービスを繋ぐパイプ役として、インターネット環境の整備は必要である。その設置場所として、次の2カ所へと考えるが町長の所見を伺う。

①町民が集まり、学習や情報交換の場であるコミュニティセンター。

②調べ学習の充実、資料等の迅速なデータ提供が求められる図書館。

町長 コミュニティセンターではインターネット接続が可能だが、常設して個別利用ができるようにするためには、個人の利用時間の制限、有料・有害サイトの監視体制の確保が前提となり、設置は困難である。

また、図書館については、専門ブースの面積を確保するスペースがないため、新たな施設建設の際に反映させたい。



インターネットに接続しているパソコン（あすなろ児童館）

インターネットに接続しているパソコン（あすなろ児童館）

こんな質問もありました

「公園の防犯対策は。」

町長 死角が生じないように樹木剪定などを行っている。

## 青梅街道交差点の改良を

高水 永雄 議員（自民）

町長 粘り強く都に要請していく

質問 瑞穂町は、南北に国道16号、東西に青梅街道の主要道路が通り、近くには圏央道のインターチェンジもあるなど、交通のアクセスが大変良い所である。しかし、青梅街道は、道幅が狭いうえ、大型商業施設の出店や通勤・通学車両の増加により渋滞がおき、沿道の住民をはじめ通行者が危険にさらされている状況である。そこで、交差点の右折レーンの設置等、車両がスムーズに通行できるように対策を講じていく所存である。

町長 今後、議会とも連携し問題解決に向け、粘り強く要請活動に努めていく所存である。



渋滞する吉野橋交差点

こんな質問もありました

「クリーンエネルギー利用に支援を。」

町長 将来の課題としたい。